

紀要論文

- (1) T. Iwamura, H. Tsutsui, T. Kataoka, M. Hori, M. Niwa, M. Nozaki : Opioid Receptor Affinities of Tyrosine ω -Phenylalkyl Esters, Simple Enkephalin Pharmacophore-mimics.
[岐阜薬科大学紀要, 46, 37-46 (1997)].
- (2) 森 裕志、伊藤 さおり : 腸管出血性大腸菌。
[岐阜薬科大学紀要, 46, 12-23 (1997)].
- (3) 杉浦浩子、杉浦春雄、梶間和枝、井奈波良一、岩田弘敏 : 6ヶ月の運動が閉経期女性の血清脂質におよぼす効果。
[岐阜大学医療技術短期大学部紀要, 3, 57-65 (1997)].
- (4) Akio Osada : A Counter Example to Harmonicity.
[岐阜薬科大学基礎教育系紀要, 9, 1-4 (1997)].
- (5) 坂 恒夫 : ウェーバーの科学とフロイトの科学。
[岐阜薬科大学基礎教育系紀要, 9, 5-34 (1997)].
- (6) 澤岡 藩 : 新たな関連を求めて - ハントケの「4部作」(1) -。
[岐阜薬科大学基礎教育系紀要, 9, 35-46 (1997)]
- (7) Shoun Hino : Surésvara's Vārtika on Bṛhadāraṇyakopaniṣad 3.5.
[岐阜薬科大学基礎教養科紀要, 9, 47-114 (1997)].

総 説

- (1) Hironao Sajiki, Kosaku Hirota : The Chemistry of Heterocyclic Thioaldehydes.
[Trends in Heterocyclic Chemistry, 5, 91-113 (1997)].
- (2) Yukihiro Esaka, Kenji Kano : Hydrophilic selectors for selectivity enhancement in capillary electrophoresis.
[J. Chromatogr. A, 792, 445-454 (1997)].
- (3) 竹内洋文 : 医薬品製剤に求められる粒子の機能と粒子設計。
[粉碎 (THE MICROMERITICS), 41, 13-23 (1997)].
- (4) 東野一彌、波田寿一、平野和行 : 癌と ALP ; 癌で産生される Heterodimer 型 ALP 分子。
[臨床化学, 33, 142-149 (1997)].
- (5) 永井博式 : 抗ヒスタミン薬の基礎。
[総合臨床, 46, 664-665 (1997)].
- (6) 永井博式 : アトピー性皮膚炎の治療に用いられる漢方方剤の基礎薬理。
[アレルギーの臨床, 17, 355-357 (1997)].
- (7) 稲垣直樹、永井博式 : ハプテン反復塗布による接触皮膚炎と IgE 産生。
[アレルギー科, 3, 425-431 (1997)].
- (8) 永井博式、田中宏幸 : 気管支喘息の動物モデル。
[アレルギー科, 3, 589-596 (1997)].
- (9) 七條通孝、稲垣直樹、永井博式 : アレルギー治療薬とマスト細胞。
[アレルギーの領域, 14, 73-77 (1997)].
- (10) 永井博式 : アレルギー治療の最前線。
[日本小児臨床薬理学会雑誌, 10, 20-23 (1997)].
- (11) 稲垣直樹、永井博式 : 脂質メディエーターの病態での位置付け-ロイコトリエン-。
[現代医療, 29, 2870-2876 (1997)].
- (12) 永井博式、滝沢俊明 : ヒスタミン受容体拮抗薬。
[実地医家のための治療薬, 2, 27-30 (1997)].
- (13) 永井博式、小木曾仁 : 呼吸器疾患と抗炎症漢方薬。
[漢方と最新治療, 6, 233-238 (1997)].

- (14) 永井博式：抗アレルギー薬の展望。
[*Molecular Medicine*, 34, 775-781 (1997)].
- (15) 田中宏幸、永井博式：抗アレルギー薬開発の新しい展開。
[*Johns*, 14, 219-222 (1997)].
- (16) 新田淳美、古川昭栄：神経再生。
[*救急医学*, 21, 1669-1673 (1997)].
- (17) 古川昭栄：神経成長因子 (NGF) の酵素免疫測定法。
[*日薬理誌*, 109, 235-241 (1997)].
- (18) 古川昭栄：神経栄養因子と脳機能。
[*ファルマシア*, 33, 1245-1249 (1997)].
- (19) 古川美子、古川昭栄：ニューロトロフィンとその受容体。
[*蛋白質核酸酵素*, 42, 274-284 (1997)]
- (20) 河野通明、谷村 進、佐藤仁彦：HGF の細胞内シグナル伝達。
[*実験医学*, 15, 1033-1039 (1997)]
- (21) 森 幸雄、小出彰宏、古川文夫、西川秋佳、高橋道人：喫煙による実験肺発癌抑制の作用機序。
[*環境変異原研究*, 19, 163-170 (1997)].

著 書

- (1) 片岡 貞 (分担執筆) :
[*基礎薬学有機化学* (廣川書店), pp. 431-535 (1997)].
- (2) 片岡 貞 (分担執筆) :
[*化合物の辞典* (朝倉書店) (1997)].
- (3) 廣田耕作 (分担執筆) :
[*創薬をめざす医薬品化学*, 第2版 (廣川書店) (1997)].
- (4) 廣田耕作 (分担執筆) :
[*医薬化学生物学への橋かけ*, 第2版 (廣川書店) (1997)].
- (5) 宇野文二 (分担執筆) :
[*基礎薬学・分析化学II* (廣川書店) (1997)].
- (6) H. Takeuchi, Y. Kawashima (分担執筆) :
[*Aqueous Polymeric Coatings for Pharmaceutical Dosage Forms, Second Ed.* (Marcel Dekker), pp. 549-569 (1997)].
- (7) Y. Kawashima (分担執筆) :
[*Powder Technology Handbook, Second Ed.* (Marcel Dekker), pp. 217- 230 (1997)].
- (8) 平野和行 (分担執筆) :
[*最新薬剤学* (廣川書店) (1997)].
- (9) 平野和行 (分担執筆) :
[*薬剤師のための常用医薬品情報集* (廣川書店) (1997)].
- (10) 平野和行 (分担執筆) : 身近な人の死に触れて。
[*今考える 高齢者医療* (岐阜新聞社), pp. 58-62 (1997)].
- (11) M. Nakanishi, H. Kaibe, K. Matsuura, M. Kakumoto, N. Tanaka, T. Nonaka, Y. Mitsui, A. Hara (分担執筆) :
[*Enzymology and Molecular Biology of Carbonyl Metabolism, Vol. 6*, (Plenum Press), pp. 555-561 (1997)].
- (12) 永井博式 (分担執筆) :
[*コメディカルの薬理学* (廣川書店) (1997)].
- (13) 野元 裕 (分担執筆) :
[*分子細胞生物学辞典* (東京化学同人) (1997)].
- (14) 古川美子、古川昭栄 (分担執筆) : 神経系における NGF の合成と分泌。
[*神経の再生と機能再建* (西村書店), pp. 274-284 (1997)].

- (15) 田中俊弘 (編) : 薬草の里・春日.
[春日村 春日 (1997)].
- (16) 足立哲夫、平野和行、山田晴生、普天間新生、各務伸一、山田裕一 (分担執筆) :
[腎とフリーラジカル 第3集 (東京医学社), pp. 142-145 (1997)].
- (17) 灘井雅行 (分担執筆) :
[新しい図解薬剤学 第2版 (南山堂) (1997)].
- (18) S. Hino (共著) : Sureśvara's Vārtika on Ajātaśatru Brāhmaṇa.
[Advaita Tradition Series Vol. 8 (Motilal Banarsidass), (1997)].

その他

- (1) 片岡 貞 : ビニルシクロプロパンの反応特性を活用した活性酸素消去薬の創製.
[文部省科学研究費補助金一般研究 (C) 平成7-8年度研究成果報告書 (1997)].
- (2) 片岡 貞 : 硫黄の特性を生かした新規な薬理活性化化合物の創製.
[医科学応用研究財団研究報告 Vol. 15 (1997)].
- (3) 葛谷昌之 : 酸素の毒性について.
[マイコトキシン研究会資料, 44, 1-7 (1997)].
- (4) 葛谷昌之 : プラズマ照射による薬物放出コントロール.
[日病薬誌, 33, 84-85 (1997)].
- (5) 葛谷昌之 : 独創的研究を目指して—プラズマ化学の薬学的研究—.
[薬事日報「研究戦略」シグナル (1997)].
- (6) 江坂幸宏 : ミセル動電クロマトグラフィーのためのミセルのキャラクタリゼーション.
[ぶんせき, 862-863 (1997)].
- (7) 川島嘉明 : 時間を考慮した創剤.
[MEDICAL PHARMACY, 31, 11-15 (1997)].
- (8) 竹内洋文 : 生体と粒子と粉体工学.
[粉体工学会誌, 34, 196 (1997)].
- (9) 竹内洋文 : 第13回創剤と粒子設計シンポジウム.
[生命とくすり, 13(4), 18 (1997)].
- (10) 山本浩充、川島嘉明 : 水系コーティング基剤の最近の動向.
[製剤と機械, 225, 10-11 (1997)].
- (11) 船坂鏡三、小瀬洋喜、佐藤孝彦、永瀬久光、遠藤勝也、吉岡義正 : 生態影響評価試験に関する調査研究.
[環境庁公害防止等調査研究委託費による報告書, 日本環境協会 (1997)].
- (12) K. Endo, R. Funasaka, Y. Ose, T. Sato :
Investigation on the Ecotoxicological Effects of OECE High Production Volume Chemicals (Phase 4).
[Office of Health Studies, Department of Environmental Health, Environmental Agency, JAPAN (1997)].
- (13) 遠藤勝也、小瀬洋喜、佐藤孝彦、船坂鏡三 : OECD高生産量化学物質生態影響検討調査 (Phase 4).
[環境保全総合調査促進整備費による報告書, 日本環境協会 (1997)].
- (14) 佐藤孝彦 : 薬剤師は環境問題NGOの科学的中核になろう.
[フマルマシア, 33, 413 (1997)].
- (15) 永瀬久光 : 鉄の生体影響、リン酸トリスブトキシエチルの生体影響、リン酸トリス(2-クロロエチル)の生体影響
リン酸トリス(2-クロロプロピル)の生体影響.
[平成8年度環境庁委託業務結果報告書・水質管理計画調査 -未規制物質情報収集調査-, 172-184, 198-208, 200-206, 206-208 (1997)].
- (16) 鬼頭英明 : みどりの香り成分の活性酸素消去作用.
[アロマトピア, 6, 38-41 (1997)].
- (17) 稲垣直樹、永井博弼 : 消風散2基礎.

- [日病薬誌, 33, 189-190 (1997)].
- (18) 武曾敬一、中村伸昭、木股正博、稲垣直樹、永井博式：アレルギー反応における引っ掻き行動についての検討。
[第6回痒みシンポジウム, 99-105 (1997)].
- (19) 田中宏幸、越智敬、永井博式、村田隆彦、牛首文隆、成宮周：
気道反応性亢進発症におけるトロンボキサン A2 (TXA2) の役割。
[呼吸, 12, 1784 (1997)].
- (20) 田中宏幸、前田佳蔵、越智敬、永井博式：
抗 IL-4 および抗 IL-5 モノクローナル抗体のマウス抗原誘発気道過敏性に及ぼす影響。
[呼吸, 16, 309-311 (1997)].
- (21) 小亀暁史、武曾敬一、前田佳蔵、七條通孝、田中宏幸、永井博式：
マウス抗原誘発気道過敏性に及ぼす新規抗アレルギー薬, HSR-609 の影響。
[呼吸, 16, 340-341 (1997)].
- (22) 永井博式：消風散のアレルギー性皮膚炎治療作用の基礎。
[皮膚科における漢方薬の現況, 9, 103-110 (1997)].
- (23) 田中俊弘、川原一仁：四逆散 (3) 重要生薬解説・枳実。
[漢方製剤の知識, 14, 49-53 (1997)].
- (24) 田中俊弘：春日村の民間薬 (1)。
[漢方の臨床, 44, 516-522 (1997)].
- (25) 田中俊弘、北川宗正、後藤尚夫：薬草園見学者の意向について。
[日本植物園協会誌, 31, 74-76 (1997)].
- (26) 田中俊弘、野呂征男、川村智子、池永敏彦、磯田進、遠藤豊、沖和行、久保成行、神田博史、正山征洋、白井英夫、菅谷愛子、谷口抄子、橋本文雄、早坂英記、福井賢、御影雅幸、邑田裕子、柳沢市治、山下善見、渡辺高志：コガネバナの共同栽培試験。
[日本植物園協会誌, 31, 62-67 (1997)].
- (27) 田中俊弘：華陽, 92 (1) 54, 甜茶；華陽, 92 (2) 54, カギカズラ；華陽, 92 (3) 54, ツワブキ；
華陽, 92 (4) 54, シナマオウ；華陽, 92 (5) 54, テンダイウヤク；華陽, 92 (6) 54, ショウブ；
華陽, 92 (7) 54, センダン；華陽, 92 (8) 54, ダイオウ類；華陽, 92 (9) 54, ツリガネニンジン；
華陽, 92 (10) 54, ニガキ；華陽, 92 (11) 5, トロロアオイ；華陽, 92 (12) 63, トウガラシ。
[薬草アラカルト (1997)].
- (28) 高橋道人、西川秋佳、古川文夫、森幸雄、小出彰宏：
喫煙による発癌の抑制機構に関する研究 - 代謝活性化に対する影響における種差 -。
[平成8年度喫煙科学研究財団研究年報, 26-31 (1997)].
- (29) 灘井雅行：水溶性ビタミンE製剤がシクロスポリンの消化管吸収を増加させる。
[ファルマシア, 33, 636-637 (1997)].
- (30) 井奈波良一、岩田弘敏、加須屋実、杉浦春雄：医学生の東洋医学に対する意識調査。
[東洋医学, 25, 38-43 (1997)].

編集委員

永井博弐、森 裕志、澤岡 藩、木方 正、竹内洋文、
宇野文二、灘井雅行、酒向孫市、出屋敷喜宏

岐阜薬科大学紀要 第47号
(非売品)

印刷日	平成10年6月30日
発行日	平成10年6月30日
発行所	岐阜薬科大学 〒502-8585 岐阜市三田洞東5丁目6-1
編集者	永井博弐
発行者	岐阜市三田洞東5丁目6-1 岐阜薬科大学内
印刷	日新印刷株式会社 岐阜市蔵前2丁目3-1
